**博物館情報メディア第5回 (リアクションペーパー)** 202311/7

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学科名 | 学籍番号 | 氏名 |

* **単に「○○が興味深かった、○○が面白かった、～驚いた」と書くのではなく、講義内容の　　　　中から、自分が興味を惹かれた部分についてどう考えたのか、なぜそう考えたのか、その理由を自分自身の経験や知識などを引き合いに出しつつ具体的に感想を記します。(1枚以内)**

講義内容の中で特に興味を引いたのは、古代の紙作りの過程や異なる文化が使用してきたさまざまな媒体についてです。例えば、蔡倫伝に記された情報には興味深いものがあります。蔡倫が様々な材料を使用して紙を作った方法が描かれており、貴重な絹や重い竹簡から軽くて使いやすい紙を作り出したことが記されています。これは技術と革新に対する人類の欲求を示していると感じました。材料や工程を変えることで、人々の生活を向上させている点に興味を持ちました。

そして、異なる文化が使用した様々な媒体も魅力的です。羊皮紙、パピルス、インドの貝多羅、中国の絹や簡牘などが挙げられます。これらの材料には、各文化や伝統が反映されており、地域の資源を活用して記録媒体を作っていたことに関心を抱きました。これは歴史的な異なる文化同士の交流や影響、そして技術の異文化伝播が人類の発展にどれほど重要な影響を与えたかを考えさせられました。

私の経験や知識から、異なる文化が地元の資源をどのように利用して紙を作っていたかに関心を持っています。古代エジプトではパピルスを、中国では絹や簡牘を用いて紙を作っていたことを知っています。これらの古代技術や材料の使用に興味を持っており、それらが人間の創造力と適応力を示していると感じています。

この情報は、技術革新や持続可能性についても考えさせられました。古代の人々が周囲の資源を見つけ、紙を作る方法を見つけたことは、現代社会が技術や資源の持続可能な利用にどのように進歩しているかを考えさせられました。

要するに、これらの内容は私の文化の多様性、技術革新、資源利用に対する興味を引きました。同時に、古代文化と現代技術の関連性についても考えさせられるものでした。